

昭和100年の「昭和の日」に レ・コード館でラジオ公開生放送



4月29日、レ・コード館でSTVラジオによる昭和100年を記念した特別番組の公開生放送が行われました。番組はシンガーソングライター五十嵐浩晃さんと内山よしこアナの進行で、アナログレコードを使った昭和歌謡の放送のほか、お笑い芸人「しろつぶ」の2人による館内中継や、町民代表として大下謙二さんが昔の新冠を語るコーナーなどが放送されました。

特殊詐欺被害を未然に防止

静内警察が新和郵便局員に感謝状



5月8日、静内警察署は特殊詐欺を未然に防止したとして、新和郵便局の林勇局長と長谷川岳甫局員に感謝状を贈呈しました。これは4月、両名がATM前で通話を続ける利用者に声をかけ、事情を確認のうえ警察へ通報し、特殊詐欺を防止したものです。長谷川局員は「不安そうに見えたので声をかけました。詐欺被害を未然に防いで安堵しました」と話されました。

西泊津で縄文遺跡を発見 発掘調査が本格化

5月12日、新冠町では22年ぶりの遺跡の発掘調査が始まりました。遺跡は縄文時代のもので、場所は西泊津にあります。日高自動車の新冠IC以降の建設予定地で行われた試掘調査により、2年前に見つかりました。遺跡の面積が広大なことから、北海道埋蔵文化財センターは町郷土資料館横に現地事務所を設置し、約2年をかけて本格的な調査をする予定です。



遺跡発掘の様子。すでに土器の一部が見つかっている。

新冠民族文化保存会が 大阪・関西万博でアイヌ舞踊を披露



大阪府で開催中の大阪・関西万博で、5月17日、新冠民族文化保存会がアイヌ舞踊を披露しました。万博ではアイヌ文化の情報発信が行われており、その一環として、アイヌ舞踊の公演が行われました。この日は全国の団体が出演し、新冠民族文化保存会の会員22名も約1700席ある会場でアイヌ舞踊を披露しました。

恵寿荘開設時から続く貢献活動 大狩部婦人会の花壇整備



5月21日、大狩部婦人会が恵寿荘の花壇整備を行いました。この活動は、昭和58年の恵寿荘開設時から続く恒例の地域貢献活動で、コロナ禍の間も休まず毎年実施されています。今年も部員12名が参加し、入所者が眺められる花壇にマリーゴールドやネメシアなど約120株の花を丁寧に植えました。

ま ち の 話 題

あれこれ

新冠町自治会連合会が 勤続自治会役員を表彰

5月28日、本町多目的交流センターで、新冠町自治会連合会主催による、新冠町自治会長等永年勤続表彰式が行われました。表彰は、長年にわたり自治会活動に尽力された方を対象としており、今年も若園自治会長を20年以上務めて退任された松本健さんをはじめ、計20名が受賞されました。式典では出席した受賞者に対し、橋本正美新冠町自治会連合会長から表彰状が手渡されました。



左から中村陸男さん（中央自治会 / 会長経験20年以上）、橋本会長（町自治会連合会）、石田正胤さん（東泊津自治会 / 会長経験20年以上）

平成14年から続く清掃活動 左岸道路でゴミ拾い



5月9日、役場職員と新冠町農業協同組合による清掃活動が左岸道路で行われました。この活動は平成14年に始まり、地域の環境美化を目的に役場が企画したもので、町農協、町商工会青年部、新冠ライオンズクラブなどの協力を得て毎年実施しています。今年も雨天による日程変更で参加者は例年より少なかったものの、短時間で軽トラック2台分のゴミが集まりました。

北風沙織さんの 走り方教室開催



5月9日と10日の2日間、陸上400mリレー元日本記録保持者・北風沙織さんの「走り方教室」が開催されました。9日に開催された中学生対象の教室は、開催3年目にして初めて好天に恵まれ、屋外での実施となりました。教室で北風さんが大学生へのリレーバトンの受け渡しを実演すると、生徒たちは真剣な表情で見入っていました。

個の力と団結力を発揮 新冠中学校第52回体育祭



5月23日、新冠中学校で第52回体育祭が行われました。今年のスローガンは「keep trying」（挑戦し続ける）で、生徒たちは午前中の個人種目で個人記録や学校記録の更新を目指して競技に挑みました。午後は全員リレーや大縄跳びといった団体種目が行われ、クラスの絆を大切にしながら、練習の成果を発揮しようと全力で取り組んでいました。

字本町の山藤雄一さんが 旭日双光章を受章



このたび、字本町の山藤雄一さんが旭日双光章を受章し、5月28日、役場会議室で日高振興局の高見芳彦振興局長より勲記と勲章が伝達されました。山藤さんは、平成7年6月から令和5年6月までの28年間にわたり町選挙管理委員として在職しました。また、平成15年6月から退任まで委員長を務め、公正な選挙の執行に大きく貢献されました。